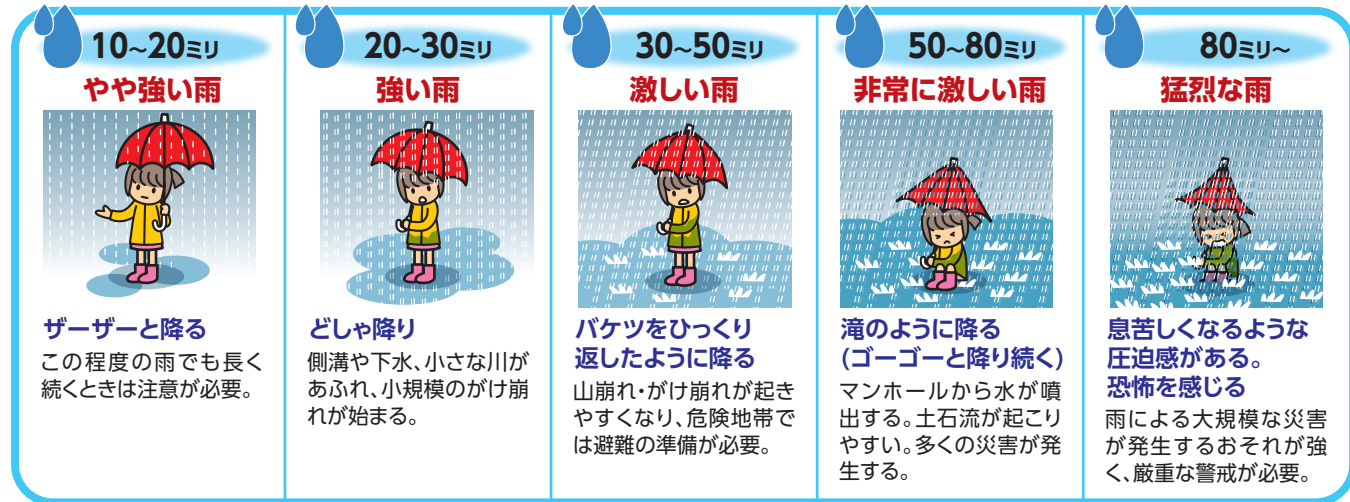


# 風水害・土砂災害対策

## 雨の強さと降り方

雨の降り方から被害の予想ができます。雨の降り方に注意し、警報や避難勧告が出る前でも、危険と判断すれば、避難などの準備をしたり事前に避難することも大切です。〔雨量は1時間雨量(ミリ)〕



## 警報と注意報の種類

大雨や台風の時、気象庁はさまざまな気象情報を発表します。気象情報の種類とそれらの情報がどのような状態を意味しているのか、どのように私たち住民に届けられるのか知っておくことは大変重要です。日頃から防災気象情報に敏感になりましょう。

### ●主な防災気象情報

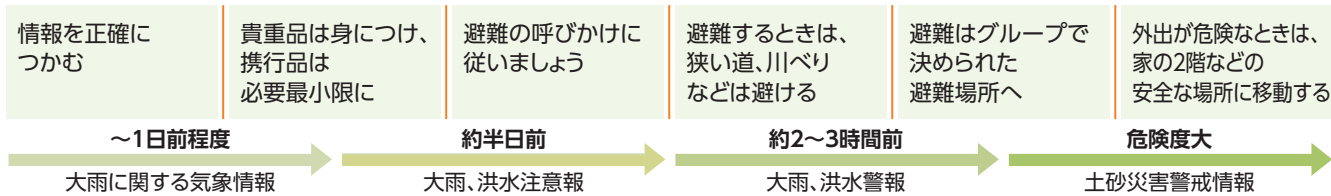
- 特別警報 ..... 数十年に一度の重大な災害のおそれが著しく大きい場合に出される。
- 警報 ..... 重大な災害のおそれがあるときに出される。
- 注意報 ..... 災害のおそれがあるときに出される。
- 土砂災害警戒情報 ..... 土砂災害のおそれがあるときに出される。
- 台風情報 ..... 台風が発生したときに出される。
- 竜巻注意報 ..... 竜巻・ダウンバースト(下降噴流)等による激しい突風が発生しやすいときに出される。

## 風の強さと吹き方

風速の単位m/sは、1秒間に進む距離(m)



## 避難の心得、目安



## 避難情報の流れ

災害発生により、下記の順で発令されないこともあります。



警戒レベル4避難指示で危険な場所から避難です

警戒レベルは、水害や土砂災害に備えて住民がとるべき行動をお知らせするために5段階にレベル分けしたもので、市町村が避難情報と合わせて出す情報です。

警戒レベル5はすでに災害が発生している状況です。

# 河川情報

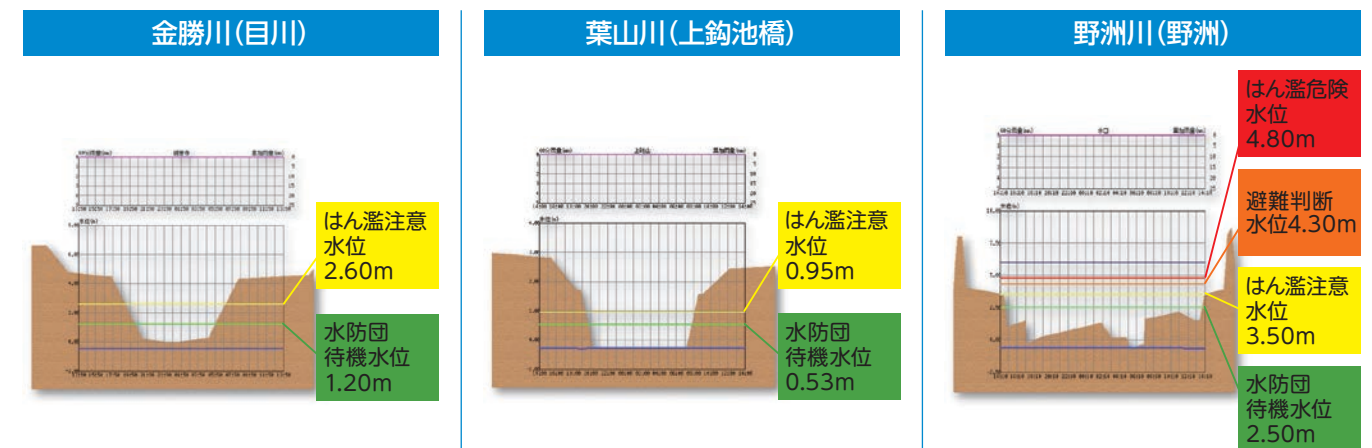
## 洪水に関する河川情報

大雨により河川の水位が上昇すると、水位の状況により避難に関する情報が発表されます。それぞれの情報に注意してすみやかに行動できるように準備しましょう。

水位イメージ	レベル	水位	市の行動	市民の行動	発表情報	発表のタイミング
堤防 水位上昇	5	←はん濫の発生	・逃げ遅れた住民の救援等 ・新たにはん濫が及ぶ区域の住民の避難誘導		〇〇川はん濫発生情報(〇〇川洪水情報)	はん濫が発生した時
	4(危険)	←はん濫危険水位(危険水位)	・住民の避難完了		〇〇川はん濫危険情報(〇〇川洪水情報)	はん濫危険水位に到達した時
	3(警戒)	←避難判断水位(特別警戒水位)	・避難勧告等の発令を判断(状況によっては避難指示の発令)	・避難を判断、開始(2階への避難も含む)	〇〇川はん濫警戒情報(〇〇川洪水情報)	避難判断水位に達した場合、または、はん濫危険水位に到達することが見込まれる場合
	2(注意)	←はん濫注意水位(警戒水位)	・避難準備情報発令(要支援者避難情報)を判断 ・住民へのはん濫注意喚起	・はん濫に関する情報に注意 ・要支援者は避難開始 ・水防団出動	〇〇川はん濫注意情報(〇〇川洪水注意報)	はん濫注意水位に到達した時
	1	水防団待機水位(通報水位(指定水位))	・雨量・水位情報注意喚起 ・水防団待機	・雨量・水位情報、気象情報などへの注意		
		通常水位				

## 主要河川水位観測

市内の主要河川のはん濫注意水位及び水防団待機水位は、以下のように定められています。各観測所の水位は、国土交通省【川の防災情報】で確認することができます。国土交通省【川の防災情報】アドレス:<http://www.river.go.jp/>



※出展:滋賀県土木防災情報システムwebより